

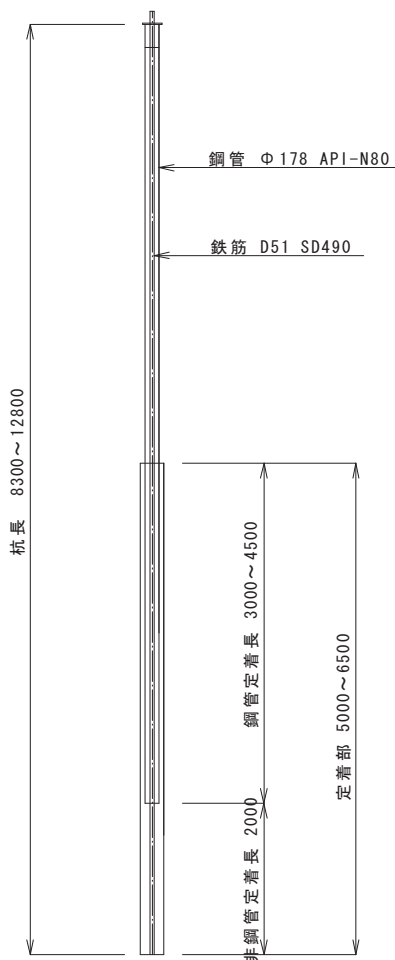
用途	新設ロックシェッド基礎
工事名	国道269号道路改築工事 (伊座敷1工区)(伊座敷2工区)
工事場所	鹿児島県肝属郡南大隅町佐多伊座敷
発注者	鹿児島鹿屋土木事務所
施工時期	平成18年5月～平成18年9月
杭形状	直杭 8.3m～12.8m×81本
杭延長	844.3m
鋼管仕様	API N-80 φ177.8×12.65t
標準鋼管長	2.0m
鉄筋仕様	SD490 D51
標準鉄筋長	3.0m
削孔方式	ロータリーパーカッション二重管方式 (ダウンザホールハンマ先行削孔併用)
削孔機	クローラタイプ(TDH-100)ノーマルブーム
空頭制限	なし
上層地盤	玉石・転石混じり砂礫
定着地盤	風化花崗閃緑岩(軟～硬岩)

工事の特長

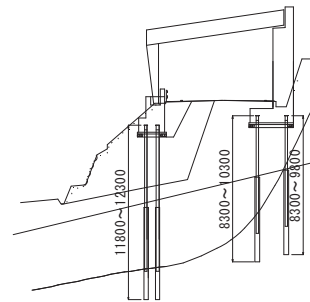
- ・本工事は、ロックシェッドの基礎を新設する際、片側交互通行による車線規制幅:約4.0mの狭隘条件、および、転石や玉石を含む地盤でも杭を造成可能な工法条件により、小型機械であらゆる地盤に対応可能な高耐久マイクロパイル工法が採用された物件である。
- ・現地地盤は、転石や玉石を多く含む粘性の低い風化花崗岩が主体であったため、ダウンザホールハンマによる先行削孔を併用した。
- ・先行削孔した孔をロータリーパーカッション二重管方式で再削孔する際、孔壁の保護と良好なスライムの排出を目的として、削孔水に増粘剤を添加して使用した。
- ・杭頭処理の際、鋼管内に入ったスライム等の清掃には、コンプレッサーを使用した。

概要図

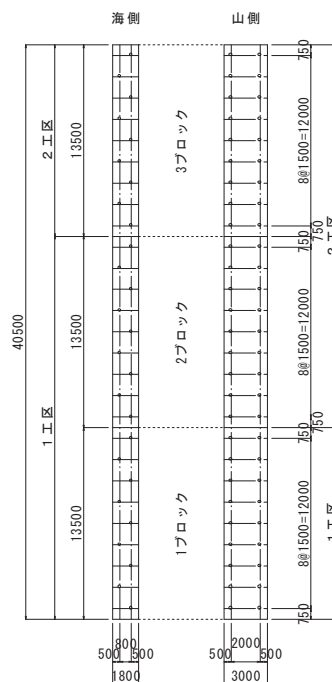
杭詳細図



横断面図



平面図



施工状況写真



着工前(海側)



着工前(山側)



施工状況(海側)



施工状況(山側)



完成全景(海側)



完成全景(山側)



土質サンプルおよび採取サンプル



杭頭部清掃(コンプレッサー使用)



ダウンザホールハンマ先行削孔状況



ダウンザホールハンマ・ビット



削孔スライム飛散防止対策